2026年11月12日

各 位

会社名　　株式会社　イメージワン
代表者名　　代表取締役社長　　川倉　歩
(コード番号 2667　東証スタンダード)
問合せ先　　取締役管理副本部長 横山　惠一
(TEL 03 - 5719 - 2180)

営業外費用及び特別損失（投資有価証券評価損）の計上に関するお知らせ

当社は、2026年９月期第４四半期累計期間において、下記のとおり営業外費用及び投資有価証券評価損を計上しましたので、お知らせいたします。

記

１．営業外費用の計上及びその内容について

(1) 投資事業組合運用損

当社が出資するアリスタゴラ VC イスラエル・テクノロジーL.P.（ファンド）について、直近の資産評価を見直した結果、2026 年９月期第４四半期累計期間において、投資事業組合運用損 56,588 千円を営業外費用として計上いたしました。これは主に、当該ファンドの保有資産の評価額の変動を踏まえ、当社の出資持分に応じた損失を計上したことによるものであります。なお、2026 年９月期第２四半期累計期間において同運用損 31,266 千円、第３四半期累計期間 53,263 千円を計上しており、当第４四半期会計期間における追加計上額は 3,325 千円であります。

(2) 貸倒引当金繰入額

2026 年６月 30 日付で株式会社 Kaihan Medical に対し、将来的な医療機関向けシステム導入等の協業・シナジー創出を目的として 125,000 千円の資金貸付（年利 15.0%、返済期日 2026 年９月 30 日）を実施しており、2026 年８月 12 日付「営業外費用の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、本貸付金に係る貸倒引当金繰入額 62,500 千円を営業外費用として計上いたしましたが、同社の財政状態、経営成績、資金繰りの状況及び返済原資の確保状況等を総合的に勘案し、貸付金の回収可能性を保守的に評価した結果、2026 年９月期第４四半期累計期間において、元本及びその利息について本貸付金に係る貸倒引当金繰入額 125,000 千円を営業外費用として計上いたしました。

なお、四半期損益計算書上の貸倒引当金繰入額は、第２四半期累計期間 1,062 千円、第３四半期累計期間 64,093 千円、第４四半期累計期間 127,124 千円であり、当第４四半期会計期間における増加額 63,031 千円のうち、本貸付金に係る増加額は 62,500 千円であります。

２．特別損失（投資有価証券評価損）の内容について

当社が保有する投資有価証券について、取得価額と比較して評価額が著しく下落し、投資の回収が短期的に困難であると判断したため、2026 年９月期第４四半期連結会計期間において、減損処理による投資有価証券評価損 9,999 千円を特別損失として計上いたしました。

以　上